「〈18〉電子交付サービス（投資信託）」の取扱い開始について

株式会社 十八銀行（本店：長崎市、頭取：宮脇 雅俊）では、平成25年4月8日（月）より、「〈18〉電子交付サービス（投資信託）」の取扱い開始いたしますので、お知らせいたします。

なお、本サービスは、当行グループ企業で開発しており、他金融機関での利用も想定しております。

1. 〈18〉電子交付サービス（投資信託）の概要

本サービスは、当行がお客さまへ郵送で交付している投資信託にかかる取引報告書などの書面を、郵送に代えてインターネットを通じた閲覧やお客さまのパソコン（PDF形式のファイルが閲覧できるスマートフォン等も利用できます。）へ保存いただけるサービスです。

2. サービスの特徴

- （1）本サービスのご利用は、当行ホームページなどからお申込みいただけますので、ご来店の必要がありません。
- （2）当行ホームページに掲示する電子交付対象帳票を、当行ホームページに設置する、お客さま専用サイトに電子交付し、交付の都度「電子交付通知」をお客さまのメールアドレスに送信します。
- （3）電子交付した書面は、交付日から5年間閲覧でき、書面の整理や保管の手間が省けるとともに、書面紛失の心配がなくなります。
また、PDF形式のファイルとして、印刷や保存も行えます。
- （4）電子交付により、郵送と比べて書面お届けの時間が短縮されます。
- （5）本サービスのご利用手数料は、無料です。

3. ご利用いただけるお客さま

- （1）投資信託の口座開設をされている個人および法人のお客さま
- （2）インターネット環境とメールアドレスをお持ちでPDF形式のファイルの閲覧が可能なお客さま

4. サービス開始日

- （1）当行が送信するメールからのお申込み
（インターネット投資信託のご契約をいただいているお客さまが対象となります。）
平成25年4月2日（火）（午前9時よりお申込みを開始いたします。）
- （2）当行ホームページからの申込み
平成25年4月15日（月）（午前9時よりお申込みを開始いたします。）

5. キャンペーンの実施

本サービスは、平成26年3月31日までに申し込み手続きが完了した先着5,000名のお客さまを対象として500円を入金するキャンペーンを実施いたします。

キャンペーン詳細は、当行ホームページに掲載しております。